県公共事業等骨材確保協議会

新年度 砂需要見込み320万㎥

14年度県公共事業等骨材確保対策協議会（会長・吉原進鹿児島大学工学部教授）は26日、鹿児島市の県庁で開き、15年度の需要見込みを前年度と同じ320万立方㍍とすることとし、引き続き代替骨材としてのシラス利用の研究・開発を推進する提言をとりまとめた。

協議会では、初めに加藤憲一県土木部次長が、「景気が冷え込んでいる中で、社会資本の整備にとって骨材は非常に重要なもの。漁業、自然環境に配慮しながら海砂、骨材確保の、よりよい意見がまとまることを祈念します」と挨拶。

続いて、吉原会長を議長に、骨材確保対策部会の報告を受け、骨材確保の見通しなどについて協議した。その結果、新年度の砂の需要見込みを320万立方㍍とし、海砂の採取量を14年度比3％減の150万立方㍍、その他骨材の採取量を170万立方㍍とすることで了承した。

代替骨材として研究・開発中のシラスコンクリートについては、これまでに配合試験結果の整理、性状試験方法の確立に向けた検討、単価の検討などを実施。15年度は、引き続きモデル工事と標準配合の決定、施工要領の確立を図り、目標使用量の検討を行い、同協議会への報告を目指している。

海砂供給見通しを3％減とした協議会
＝鹿児島市の県庁で

電子入札・納品懇談会

発注、受注者間で協議

県中小企業団体中央会

県中小企業団体中央会は26日、鹿児島市のベイサイドガーデンで建設業界等における電子入札・納品に関する懇談会を開き、国、県、鹿児島市をはじめ、建設業団体等関係者が参加して、電子入札にかかわる今後の動向や業界の取り組みなどについて発注者側、受注者側から意見交換を行った。

懇談会は、間近に迫る電子入札・納品について中央会主催で行ったもので、九州地方整備局鹿児島国道事務所、鹿児島営繕事務所、県土木部、県建設業協同組合連合会、鹿児島法面保護工事業協同組合、鹿児島橋梁構造物補修業協同組合、県地質調査業協同組合など県内建設業界等の9団体が出席した。

当日は、シンクロナイズ㈱（本社・岐阜県）の田中俊顕取締役EC事業部長がオブザーバーとなり、電子入札・納品に対する取り組み状況、今後の対応について意見交換を行った。国、県側からは、アクションプログラムに則った取り組みや業界への要望などを説明し、対応すべく講習会を数多く重ねていきたい」「何を準備したらいいのかアドバイスしてほしい」「導入の際問題点が発生した場合の対処方法は」など質問、問題点など話し合った。

これに対し、牟田神宗征県土木部技術管理課長が「電子入札というものが一人歩きしている感があるが、CALS／ECというものが何を目的であるか考えてほしい。県では、年間約7000件の入札があり、業者の方が混乱されないようにJACICを使う方向で検討し、また導入についても一定期間の研修する時間を持ち、導入に至っては国が進めている公募型以上からスタートするのが妥当なのか検討している。必要に心配されず電子入札・納品について研修を重ねてほしい」と話した。

また、同日は意見交換を前にオブザーバーの田中氏による電子入札・納品の現状と今後の動向について基調講演もあり、

今後の取り組みなど話し合われた懇談会
＝鹿児島市のベイサイドガーデンで

環境保全型焼却炉火入れ式

安全な操業を祈念

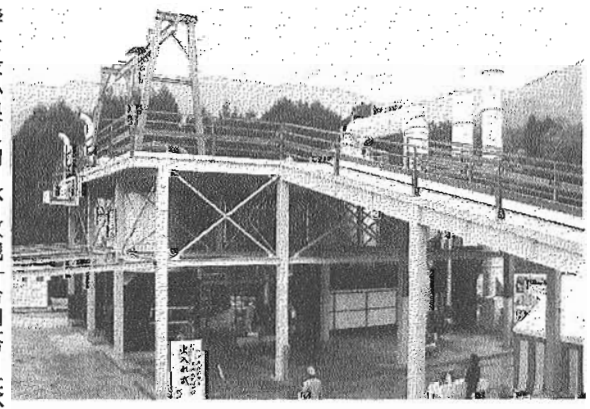
創友環境開発

ダイオキシンの排出規制強化に伴い、規制基準を完全にクリアする画期的な環境保全型焼却炉の導入を進めてきた㈱創友環境開発（本社・鹿児島市、重田悦郎社長）の環境保全型最新式焼却炉の火入れ式が26日、鹿児島市平川町の現地で行われた。

火入れ式には、来賓をはじめ施工・設計業者、平川町内会長、従業員ら約80人が出席。木原祥雄同社会長と重田社長、谷川大市大谷開発㈱谷川グループ会長の3人が合図に合わせて点火スイッチを押すと、焼却炉が轟音とともに作動し、全員がその様子を確認、出席者から拍手が起こった。このあと、玉串を捧げて安全な操業と企業の繁栄を祈願した。

同施設は、完全密閉式乾留缶において廃棄物の炭化を行い、炭化に伴い発生したガスを燃焼室で完全燃焼させることで、ダイオキシンなどの有害物質の排出を抑止する。炭化した廃棄物は時間をかけて灰化させることで廃棄物の減量にもつながる。また、環境に影響を与える大気汚染や水質汚濁、騒音などについても法規制基準を満たした設備機器を採用し、使用する冷却水を施設外に排出しない方法で環境への影響を最小限に抑え、敷地の周りには植栽を植えるなど環境保全への配慮がなされているほか、見学スペース等も設けられている。施設概要は、敷地面積1万1435・38平方㍍で、50立方㍍乾留缶2基、ガス燃焼室1基、冷却塔1基、マルチサイクロン・集塵機1基を設置。1日処理能力は1基7・6㌧。燃料は木材、古タイヤ、プラスチック廃材など有機質系廃棄物の全てが可能。今後は、バグフィルター等の設置を予定している。

重田社長は「許可申請を取るまで1年を費やし苦労したが、無事竣工することができました。これまでご協力頂いた皆様方にいたします。今後も良い環境づくりに努め、環境保全に取り組んでいきたい」と語っていた。



完成した環境保全型焼却炉（上）と点火スイッチを押す関係者
＝鹿児島市の創友環境開発

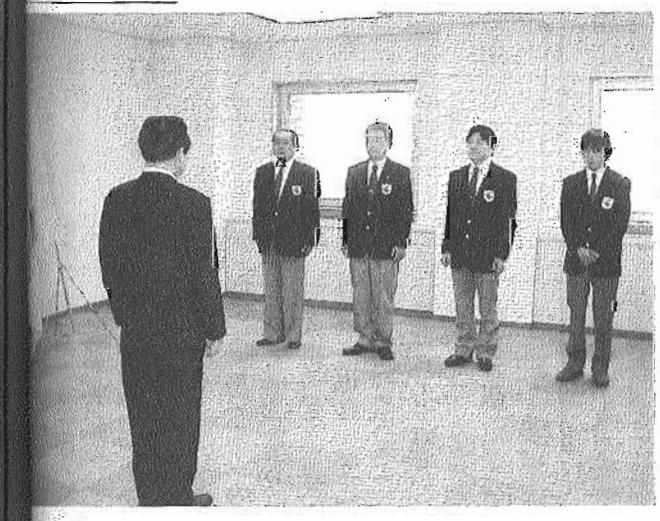
技能グランプリ選手団激励会

日頃の技術、十分発揮を

千葉県で28日から4日間の日程で開かれる第22回技能グランプリに出場する選手団の激励会が26日、鹿児島市の県庁で開催され、田中広海さん（田中畳店）、建築大工の池田晃啓さん（有坂口サン建築）、フラワー装飾の福永敏さん（フローリストふたごのき）の健闘を祈った。

激励会では、選手団の紹介の後、岡積常治県商工観光労働部長がシンボルマーク旗を団長の森山清隆県職業能力開発協会副会長へ手渡し、岡積部長が「今回から技能グランプリの入賞者に〝さつまの匠〟を認定致します。これを目指し、日頃精進した技術を十分に発揮し好成績を納められることを期待します」と挨拶。

続いて、岡積部長と富永文治県職業能力開発協会専務理事が激励金を授与。これを受け、選手団を代表して田中さんが「皆様の期待に応えられるよう、一生懸命悔いのないように頑張ってまいります」と力強く答辞を述べ、万歳三唱で選手の健闘を祈念した。



選手団の健闘を祈った激励会＝鹿児島市の県庁で

迅速な作業と適正価格でまごころサービス
エレベータ・エスカレーター 立体駐車場全般 保守点検専門
㈱日本エレベータ
本社 鹿児島市下荒田1-20-6
TEL(099)257-9113
FAX(099)251-9418
営業所 鹿児島・熊本・大分・福岡・広島

安心システムで21世紀の繁栄を追求する
㈱南栄技研
鹿児島営業所 鹿児島市中山町1406－1 ☎(099)260-6100
国分営業所 姶良郡隼人町西光寺前田118-10 ☎(0995)43-2972
川内営業所 川内市高城町1688 ☎(0996)27-1996
鹿屋営業所 鹿屋市東原3172－6 ☎(0994)40-9360
宮崎営業所 東諸県郡高岡町大字花見字橋山1720-18 ☎(0985)30-9680
八代営業所 八代市上片町1351－1 ☎(0965)35-4878
都城営業所 都城市都北町7411 ☎(0986)38-6120
延岡営業所 東臼杵郡門川町大字加草字深迫616-1 ☎(0982)63-5458
熊本営業所 鹿本郡植木町亀甲字西池上2074 ☎(096)273-3666

ゴルフ会員権と株券・即現金買取り
相場80％ 融資OK!!
商業手形割引
貸金業登録県知第(6)00077号
(社)鹿児島県貸金業会員85号
きりハウス㈲
鹿児島市下荒田4-8-16 ☎(099)252-5238